

○地衣類の新和名（佐藤正己） Masami SATO: New common names for some Japanese lichens.

昨年末に出版された牧野先生の日本植物圖鑑改訂版の1012頁を見ると、*Usnea diffracta* Wain. の和名が「さるをがせ（舊來の稱） よこわさるをがせ（近代の稱）」と改訂されている。この改訂は地衣類の項の執筆者であるが私たのではなく、牧野先生御自身のされたことで、地衣類の和名にまで氣を配られる先生の御熱心に對して心から敬意を表したい。

日本で古來サルヲガセと呼んできたものは *U. longissima* Ach. ではなく *U. diffracta* Wain. であると云うのは牧野先生が相當以前から主張されて居ることで、私もその證據となる文献を二三拜見した様に記憶している。其後また久内清孝先生からも此處に轉載

した様な文献を示され、本草家の云うサルヲガセは *U. diffracta* Wain. であつたことは疑う餘地がない。然し既にサルヲガセと云う名が *U. longissima* Ach. の和名として一般に通用している今日、混亂を避けるために *U. longissima* Ach. には改めてナガサルヲガセの新和名を與え、*U. diffracta* Wain. はヨコワサルヲガセと呼び、サルヲガセと云う名は此等の類似種と一緒にした通稱名と認めることにしたい。

サルヲガセほど明瞭な文献はないが、カブトゴケに就いても同様なことが云える。餘り長くなるから筆者の考えている結論だけを記すと次の様になる。

カブトゴケと云う名はサルヲガセと同様に通稱名とし、*Lobaria pulmonaria* Hoffm. にはコフキ



「模珠詩格名物圖考」にあるサルヲガセの圖（縮小）

カブトゴケ、var. *meridionalis* Zahlbr. emend. Asahina にはトゲカブトゴケ、var. *orientalis* Asahina にはナメラカカブトゴケと夫々新しく和名を與える。